

日本学術会議・地球惑星科学委員会・地球惑星科学国際連携分科  
会SCOSTEP-STPP小委員会(第25期・第5回)議事要旨

開催日時: 2022年11月1日 9:00-9:35

開催場所: 名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所  
インターネット会議システム(zoom)よ

出席者: 石井守、大村善治、河谷芳雄、草野完也、佐藤薫、塩川和夫、高橋幸弘、田中良昌、寺田直樹、  
中村卓司、花岡庸一郎、廣岡俊彦、増田智、三好勉信、三好由純、村山泰啓、山本衝、吉川顕正、  
余田成男

欠席者: 上野悟、小原隆博、坂尾太郎、星野真弘、松岡彩子、渡辺真吾

オブザーバ: 家森俊彦、清水敏文、津田敏隆、徳丸宗利、中村正人、宗像一起

配布資料

資料1. 第25期SCOSTEP-STPP小委員会名簿

資料2. SCOSTEP-STPP小委員会(第25期・第4回)議事録

資料3. SCOSTEP及びPRESTO活動報告

資料4. IYBSSD2022関連資料(フォーラム、連絡会議)

資料5. 学術会議関連資料(総会、未来の学術振興構想)

議事次第

**(1)SCOSTEP及びPRESTOプログラム(2020-2024)の活動に関する情報交換**

塩川委員長から資料3に基づき、SCOSTEPとPRESTOの活動に関する報告が行われた。その後、SCOSTEP Visiting Scholar (SVS) Program の実際の運営に関する質問に対し、財源を用意しホスト機関に登録すれば、このシステムを利用して海外の学生を受入可能である旨の回答があった。

**(2)その他STPP関係の活動に関する情報交換**

石井委員から、UN/COPUOS STSC の宇宙天気サービスに関する勧告に関して、COSPAR-ISES-WMO の3機関が宇宙天気関係の活動をリードすることが求められているとの報告があった。

**(3)IYBSSD2022 に対する対応の議論**

塩川委員長より、資料4に基づき、IYBSSD (The International Year of Basic Sciences for Sustainable Development)の活動についての情報と本小委員会の関連活動の報告書を提出したとの報告があった。

**(4)学術会議の諸活動に関する情報交換**

塩川委員長から資料5に基づき、日本学術会議の最近の動向についての説明があった。その後で、「未来の学術振興構想と文科省のロードマップの関係」、「学術会議の軍事的安全保障に関する方針の変化」などに関する情報交換が行われた。

**(5)次回会合の予定**

塩川委員長から、次回小委員会を2023年5月ごろに開催することが提案され、了承された。

**(6)その他**

特に無し。

以上